

(お知らせ)

福島第一原子力発電所 6号機圧力抑制室内における  
足場パイプの落下について

平成 19 年 10 月 6 日  
東京電力株式会社  
福島第一原子力発電所

当所 6 号機（沸騰水型、定格出力 110 万キロワット）につきましては、平成 19 年 10 月 1 日より第 20 回定期検査を実施しておりますが、圧力抑制室内プール内の非常用炉心冷却システムストレーナ\*取替工事の準備作業中、本日午前 10 時 55 分頃、鉄製足場パイプ 1 本（長さ約 150 cm×直径約 5 cm）を圧力抑制室内プールに落下させてしまいました。

落下した足場パイプについては、今後予定されている圧力抑制室内の非常用炉心冷却システムストレーナ取替工事に合わせ、すみやかに確認・回収する予定です。

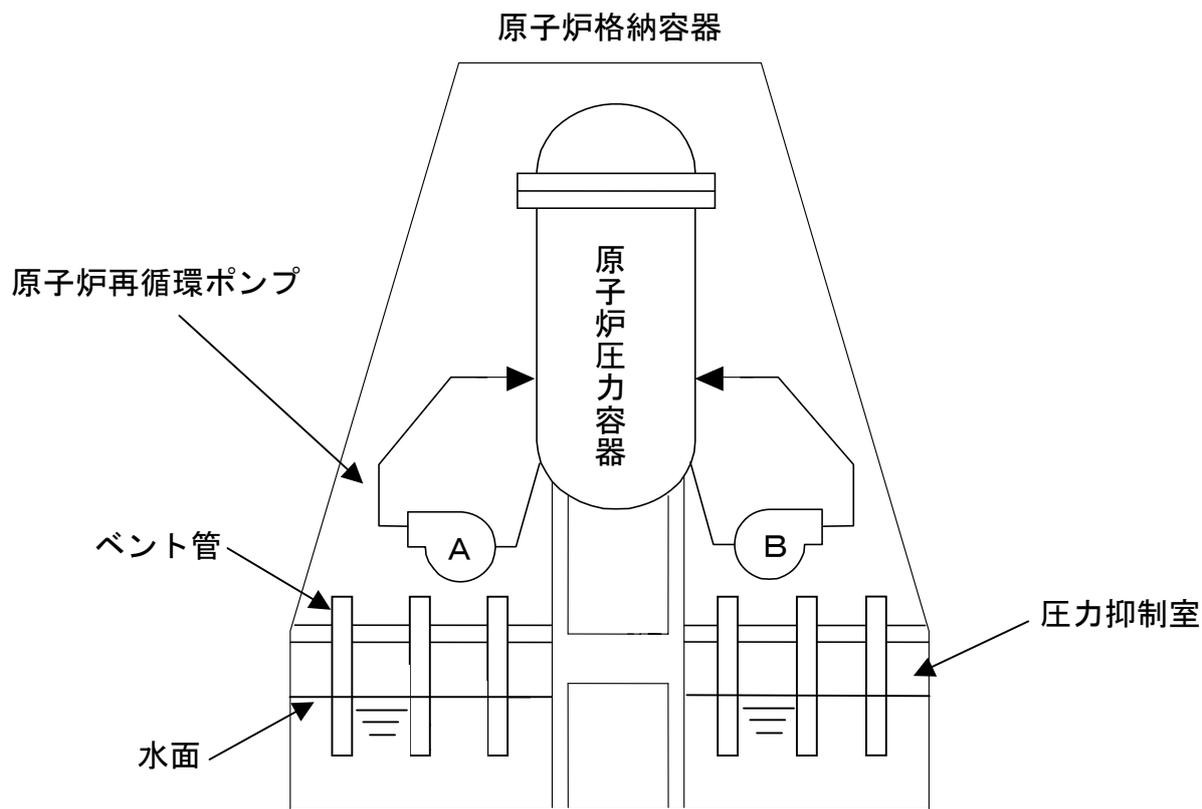
今後の作業においては、本事象を周知し注意喚起するなど、落下防止に努めて参ります。

なお、回収の結果等につきましては、とりまとめてお知らせいたします。

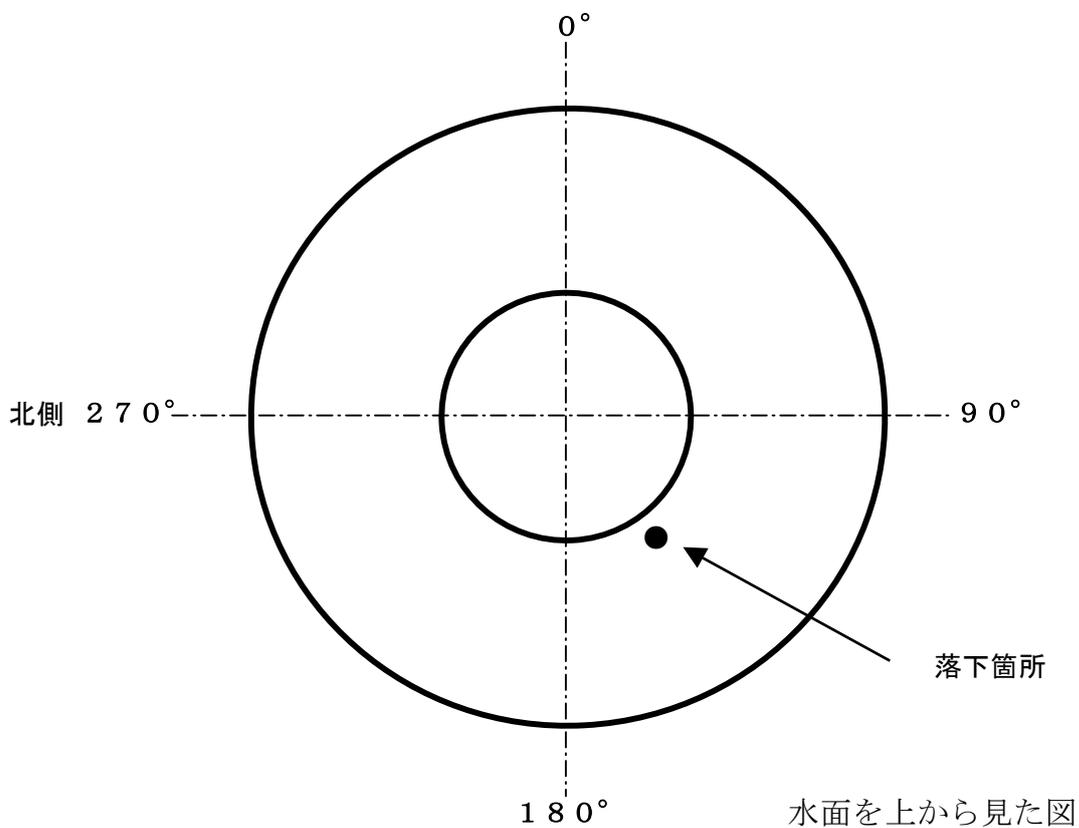
以 上

\*：非常用炉心冷却システムストレーナ

原子炉冷却材喪失事故時に原子炉に注水するため、非常用炉心冷却系ポンプが設置されているが、水源である圧力抑制室内プールに異物があった場合にポンプに吸い込まれてポンプ等に悪影響を与えることを防止するため、プール内の配管入口に設置されている金網。



系 統 概 略 図



圧力抑制室落下箇所平面図